

身近な下水道の情報誌

おお

みずうみ

# 碧い湖

令和7年秋号

No.67



P.2 ..... げすいとぴっくす

下水道管の点検に取り組んでいます

P.3 ..... 市町だより

超人気キャラクターが出迎えてくれます

P.4 ~ P.5 ..... 特集

近くの方も遠くの方も一度お試しください

P.6 ..... サステナビリティ

昔からいろいろと利用されています

滋賀県

「おうみつ肥」(肥料)を利用した家庭菜園

## ～陥没事故を防ぐために～

令和7年1月28日に埼玉県八潮市において発生した、下水道管の劣化が原因とみられる陥没事故では、落下したトラック運転手が亡くなり、多くの人たちが下水道の使用を制限されるなど、大変大きな被害が発生しました。

このような事故を防ぐための滋賀県の取組について、下水道課長に聞いてみました。

琵琶湖流域下水道のイメージキャラクターの「げすいとぴくす」です。よろしくお願いします。



滋賀県琵琶湖環境部  
下水道課長  
大上 陽平

滋賀県の取組について、教えてください。



### 滋賀県の取組①〈緊急自主点検〉

八潮市の陥没事故発生直後の令和7年1～2月に、滋賀県が管理する口径2メートル以上の下水道管の緊急点検を実施しました。

点検の内容について、教えてください。



マンホール内からの異物の流入有無や流量、下水道管理設地の地上部の状況について、点検を実施しました。実施した結果、異常はみられませんでした。

### 滋賀県の取組②〈全国特別重点調査〉

国の要請により、大口径かつ敷設から長期間経過している下水道管について、調査を実施中です。

調査の内容について、教えてください。



TVカメラ等を使って下水道管に異常がないか調査しています。

今後の取組について、教えてください。



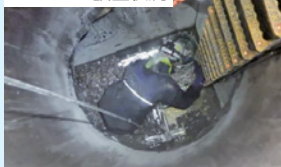
### 滋賀県の取組③〈今後の取組〉

滋賀県では従来から、カメラによる定期点検やそれに基づいたストックマネジメント計画※の策定を実施しています。

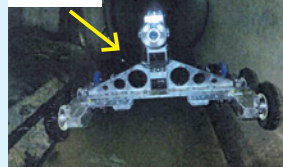
今後はこれに加え、全国特別重点調査の結果も踏まえながら、適切な維持管理を実施していきます。

また、道路管理者(国や県、市町村の道路部局等)と地下埋設物管理者(道路地下に管などを埋設している下水道や水道部局、電気事業者など)で情報を共有する会議が国土交通省により設置されました。今後も協力して道路陥没の防止に努めていきます。

TVカメラ設置状況



TVカメラ



滋賀県の下水道は日常の暮らしを支えるとともに、近畿圏の水源である琵琶湖の水質保全に不可欠であり、老朽化が進行する中でも機能を確保するため、今後も適切な維持管理に努めていきます。

※ストックマネジメント計画とは、長期的な視点で下水道施設全体の老朽化を予測し、リスク評価に基づいて優先順位を付け、点検、調査、修繕、改築などの対策を計画的に実施することで、下水道施設の長寿命化と適切な維持管理を図ることを目的とする計画です。

## 歴史を未来へつなぐまち 彦根市

琵琶湖と鈴鹿山系に囲まれた豊かな自然に恵まれた彦根市は、江戸時代の面影を今に伝える「国宝・彦根城」を中心に、歴史と文化が調和するまちです。築城以来400年以上の時を刻む彦根城は、現存する天守や石垣、堀などが良好に保存されており、既に世界遺産登録を目指す国内推薦候補に選定されています。現在は、正式に国内推薦を受けられるよう学術調査や景観の保全、機運醸成など、登録に向けた取り組みを進めています。



【国宝・彦根城】



まちなかには、城下町として栄えた名残が随所に見られ、夢京橋キャスルロードや四番町スクエアでは、歴史的な風情と現代のにぎわいを感じることができます。

また、彦根といえば、市の公式キャラクター「ひこにゃん」。その人気は国内外に広がっており、ひこにゃんをデザインしたカラーマンホール蓋を市内に設置し、観光客の写真スポットとしても話題を呼んでいます。

豊かな自然、彦根仏壇といった伝統産業、そして未来へ向けたまちづくり。歴史を守りながら新たな魅力を発信する彦根市へ、ぜひお越しください。



【四番町スクエア】



【ひこにゃんをデザインしたカラーマンホール蓋】

### 彦根市の下水道

彦根市ではこれまで、流域関連公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業の3事業により、下水道整備を進めてきました。

その結果、令和7年3月31日現在の普及率は93.2%となりましたが、県内の他市町と比較すると、なお低い水準にとどまっています。

現在も、住環境の格差是正を図るため、未整備地域の早期解消に向けた未普及対策を継続するとともに、今後は農業集落排水施設の公共下水道への接続も進めていく予定です。

こうした新設工事が進む一方で、下水道施設の維

持管理の重要性も年々高まっています。近年では、老朽化した下水道管路が原因とされる道路陥没などの事例が各地で発生しており、下水道が市民生活に直結する重要なライフラインであることが改めて認識されています。

本市においても、これまで取り組んできた施設の点検・調査、長寿命化対策や不明水対策などを引き続き着実に実施するとともに、維持管理の質の向上にも努めながら、施設の健全性を維持し、安心・安全な生活環境の確保を目指していきます。

(彦根市下水道建設課)

# 特集

## 「高島下水道リサイクル肥料「おうみっ肥」



## 広がる利用の輪！



- ◆ 滋賀県の高島浄化センターでは下水汚泥から肥料を製造するコンポスト化施設が建設され、2024年6月から同施設内の販売所で肥料(愛称「おうみっ肥」)の販売が開始されました。
- ◆ 「おうみっ肥」は販売から1年が過ぎ、さまざまなところで利用されるようになっていきます。
- ◆ 今回はその一部ですが、取材した内容をご紹介します。と思います。
- ◆ 今後の皆さんの栽培の参考になればと思います。



### 〈家庭菜園〉

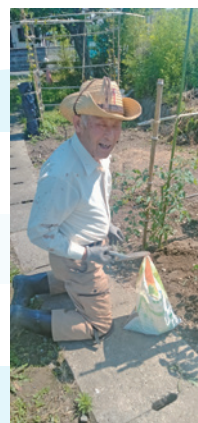
高島市内を中心に家庭菜園での利用が広がっています。「おうみっ肥」を利用された方がまだ利用されていない方を販売所へ連れてこられたり、使った感想を伝えられたりして地域で広がっています。販売所に来て、その日の作業に必要な分だけ「おうみっ肥」を購入していく方が多いです。

高島浄化センターの近くで家庭菜園を楽しんでいる方を取材しました

住宅地の隣にある畑



地域の方が家の近くで好きな作物を栽培しています。



今日の作業は栽培中のトマトへの追肥です。



さっき浄化センターの販売所で購入した「おうみっ肥」です。今日使う量だけ購入しました。



トマトの根元を少し掘ってそこに「おうみっ肥」を入れ、上から土で覆います。これを全部のトマトにしていします。



トマトの他にもジャガイモやタマネギ、シソ、カボチャなどを「おうみっ肥」で栽培しています。



作物だけでなく花も「おうみっ肥」で栽培しています。

以前は鶏糞や油かすを使っていたそうです。今では「おうみっ肥」が家庭菜園のパートナーですね



〈学校〉 滋賀県内の学校やこども園の花壇や畑で「おうみっ肥」が使用されています。

5月に行われた**滋賀県立新旭養護学校**の花販売活動取材しました。高島市にある新旭養護学校では高等部の教育活動として「作業学習(花販売)」が春と秋の2回行われています。この学習は生徒が花を栽培し地域で販売するまで一貫して行う実践的な取組です。今回、「おうみっ肥」も一部使用して栽培したマリーゴールド、ペチュニア、ペゴニアなどが販売されました。



学校の農場で栽培しています。春の花販売活動は5月なので新学期すぐに栽培に取り掛かりました。



学校から販売場所まで距離がありますが、リヤカーで必要な物を運びます。

おうみっ肥のPR看板を農場に設置しています。



取組が地域に根付いているので地元の方が楽しみにして買いに来られています。



会計も学習として生徒が行います。



購入した方の車で花を運搬しています。

こうやって「おうみっ肥」で育った花が地域に広がっていくと思うと嬉しいです。



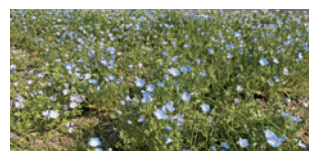
### 〈公園等施設〉

近江富士花緑公園、びわ湖こどもの国、びわこ地球市民の森など滋賀県内の公園等施設でも花や樹木などの栽培に「おうみっ肥」が使用されています。

新しく花壇が整備された**びわこ地球市民の森**を4月に取材しました。守山市にあるびわこ地球市民の森は野洲川放水路の完成によって廃川となった南流の一部が「豊かな森」として再生された都市公園です。敷地が広く長く、5つのゾーンがあり、それぞれのコンセプトにより植物が育てられています。今も市民と協働で新たな整備や管理が進められています。



敷地が広く現在進行形で整備が進められています。



新しい花壇にネモフィラが植えられ、「おうみっ肥」が使用されました。

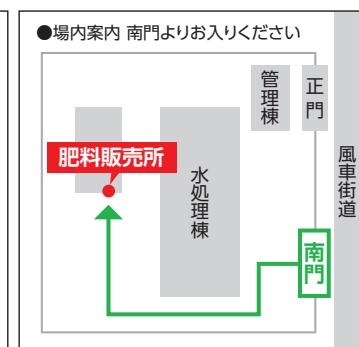
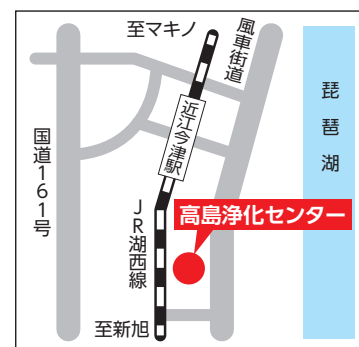


「おうみっ肥」のPR看板をこの花壇にも設置しています。



### 肥料販売情報

**販売時間:** 毎日 13:00~16:30  
**販売場所:** 高島浄化センター内肥料販売所  
 〒520-1621 滋賀県高島市今津町今津448-106  
**販売価格:** 20円/10kg **販売場所にはお釣りがないので小銭をご用意ください。**  
**販売方法:** 計量売り **肥料を入れる袋は各自でご用意ください。**  
**備考:** 肥料は粉状とペレット状を用意しています。すべてセルフサービス制です。備え付けのはかりで計量して料金を料金箱に入れてください。  
**販売者:** (株)S&Kたかし  
 ☎ 0740-25-2032 問合せ時間 9:00~17:00



# サステナビリティ

## ～持続可能な社会の構築へ～

### はじめに

- ◆下水を処理して琵琶湖等へ放流する働きを担っている下水道。
- ◆また、下水を処理する過程で集まった物質等を資源やエネルギーとして活用するといった新しい働きにも取り組んでいます。
- ◆本コーナーでは、持続可能な仕組みにより地域の課題を解決し、私たちの生活をより良くデザインしていくことを皆さんと一緒に考えていければと思います。



### ～第四回「焼却灰の有効利用」～

#### 【焼却により発生する灰】

- ◆ものを燃やすと火や熱が発生するとともに燃えた後に「灰」が残ります。
- ◆下水処理場でも、水をきれいにする過程で発生する下水汚泥を焼却している施設では灰が発生します。
- ◆滋賀県の浄化センターでは「湖南中部浄化センター」、「東北部浄化センター」で下水汚泥の焼却による焼却灰が発生しています。(湖南中部浄化センターでは現在、下水汚泥の減容化と発生ガスの有効利用を目的とした汚泥消化施設と燃料を製造する施設を建設中です)



### 江戸時代の町民



### 滋賀県の浄化センターにおけるその他の焼却灰の有効利用について

- コンクリート製品の原料として使われています。
- 焼却灰を分析してその性質を活かした活用の開発が企業により行われています。土質改良材やコンクリート資材といった建設資材の分野で検討されています。

ご紹介した滋賀県の浄化センターの焼却灰は、販売や試験・研究用の提供を、必要な手続きに基づいて行っています。興味のある方は下記のホームページをご参照ください。  
 「下水汚泥焼却灰の販売等について」(滋賀県ホームページ) (右記二次元コード左)  
 「共同研究」・「フィールド提供」・「試料提供」・「技術展示」について」(滋賀県ホームページ) (右記二次元コード右)



みんなの知恵を活かして持続可能な社会へ!



#### 江戸の町民の有効利用

- ◆例えば着物の場合、新品の着物⇒古着⇒使える部分で子ども用にリメイク⇒オシメ⇒雑巾⇒最後はたき付けとして燃やして、その灰も利用されるといった徹底した有効利用が行われていたんじゃ。\*2
- ◆「灰買」の他にも建材や廃材の木の破片を集めて薪などにして売る「木っ端売り」や、蝋燭(ろうそく)の溶けた蝋を集めて再生する「蝋燭の流れ買い」など有効利用の産業や職業が形成されていたことから、江戸は100万都市にも関わらず廃棄物は少なかったんじゃ。\*3



## ① バラ園一般公開&施設見学会 2025秋 (湖西浄化センター)

### 【開催期間】

令和7年10月22日(水)から11月2日(日)まで

9時～16時30分まで(入場は16時まで)

無料駐車場(約40台)もあります。

●湖西浄化センターのバラ園一般公開【入場無料】を行います。場内には約90種700株のバラが咲きます。

●また、この公開期間中の土曜日・日曜日に、【施設見学会】を開催しますので、下水処理場で水がきれいになる過程や汚泥が炭化物(燃料化物)になる施設を見学できます。

【午前および午後に各1回開催、所要時間は40分程度】

※事前予約不要

★施設見学会参加者には、滋賀県流域下水道マンホールカードを特別にプレゼントします。

詳細は、県ホームページやチラシを通して皆様にお知らせします。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ryuikigesui/nanburyuiki/>



バラ園の様子



見学会の様子

### お問い合わせ先

湖西浄化センター

〒520-0102 大津市苗鹿三丁目1番1号  
TEL: 077-579-4611

## ② 滋賀県琵琶湖環境部下水道課 公式Instagramのご紹介

滋賀県琵琶湖環境部下水道課では、公式Instagramアカウントを運営しています。イベント情報等を随時発信していくので、二次元コードからフォローをお願いします！



@GESUI\_SHIGA



gesui\_shiga

プロフィール  
を編集

アーカイブ  
を表示

### 【公式】滋賀県下水道課

ブロッカー

滋賀県下水道課公式アカウントです。

母なる「琵琶湖」を守る滋賀県の下水道。マンホールや浄化センター、日々のちょっとした場面を綴っていきます。

運用ポリシー等ははこちらから！

<https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/gaiyou/soshiki/biwakokankyoubu/gesuidouka>

🔗 [www.pref.shiga.lg.jp/kensei/gaiyou/soshiki/biwakokankyoubu/gesuidouka](https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/gaiyou/soshiki/biwakokankyoubu/gesuidouka)



## プラザ ミニ コーナー

### 下水道の普及啓発や水環境の保全に取り組んでいます！



水環境体験学習ツアー・下水処理場の見学  
(湖南中部浄化センター)



下水汚泥リサイクル肥料を使った栽培  
(大津市立雄琴小学校)



ブース出展での啓発  
(おまつ花フェスタ)



小学生への環境学習支援  
(淡海環境プラザ)

公益財団法人 淡海環境保全財団は、下水道の普及啓発や水環境の保全に色々な形で取り組んでいます。

本広報誌(碧い湖)の編集のほか、2025年には、左の各写真のイベントや啓発などに取り組んでいます。これからも皆さんとイベントや啓発などを通して下水道や水環境保全について考え、共に取り組んでいきます。

### お問い合わせ

公益財団法人 淡海環境保全財団

淡海環境プラザ担当 TEL: 077-569-5306

【プラザホームページ】

<https://www.ohmi.or.jp/plaza/>



↑プラザホーム  
ページへ



下の表の5つの黄色のマスの文字を並べ替えると、今回の記事で使われていることばになります。さて何でしょうか？

|    |    |    |    |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 1  | 2  |    | 3  |    | 4  | 5  |    |
| 6  |    |    | 7  |    |    |    |    |
| 8  |    | 9  |    |    | 10 |    | 11 |
| 12 |    |    |    | 13 |    | 14 |    |
|    | 15 |    | 16 |    |    |    |    |
| 17 |    | 18 |    |    |    |    |    |
| 19 | 20 |    |    |    | 21 |    |    |
| 22 |    |    |    |    |    |    |    |

### ☆☆☆タテのカギ☆☆☆

- 【タテ1】 滋賀県にある冷たい湧き水が流れる水路の町。梅花藻(バイカモ)を見ることができます。
- 【タテ2】 学校の本がたくさんある部屋。
- 【タテ3】 日光に当てずに発芽させて育てた野菜。シャキシャキの食感。
- 【タテ4】 森などのいろいろな生き物の食糧です。〇〇〇ナナさんという女優がおられました。
- 【タテ5】 今までのやり方であったり、心や気持ちを変えること。前向きなイメージがあります。
- 【タテ9】 はっきりせず、曖昧な様子。「結論は〇〇〇〇のまま」。
- 【タテ11】 筋肉をつけるためにも必要な栄養素。
- 【タテ13】 アニメのナウシカは人々の生活を脅かす〇〇〇の森が水をきれいにしていることを発見しました。いやな気持ちもこう言います。
- 【タテ16】 自分を描いた絵。
- 【タテ17】 シイタケ、マツタケ以外にもたくさんあります。
- 【タテ20】 【タテ17】の中にはこれを持っているものもあります。注意してください。
- 【タテ21】 鏡で見ることができます。大きな〇〇をすると嫌がられるようです。

### ☆☆☆ヨコのカギ☆☆☆

- 【ヨコ1】 ねっとりした食感で、これの「煮ころがし」は昔から親しまれる家庭料理です。
- 【ヨコ4】 よく使う方の手。
- 【ヨコ6】 ごはんのことをこう呼ぶこともあります。
- 【ヨコ7】 パリパリとした食感と磯の香りが特徴で、おにぎりやお寿司などによく使われます。
- 【ヨコ8】 絵やスケッチ、工作などをする厚みのある紙。
- 【ヨコ10】 自分を支持・応援してくれる人。きつといいます！
- 【ヨコ12】 からだのことなどを診て適切に処置してくれます。アドバイスは聞き入れましょう！
- 【ヨコ14】 日本の通貨単位。最近、安いようです。
- 【ヨコ15】 渦巻状に立ち上る突風。竜巻よりも小さい風。頭のてっぺんにあるものに例えられてこう呼ばれています。
- 【ヨコ18】 建物の外で、自然などがある場所。〇〇〇イベントや〇〇〇コンサートも開催されています。
- 【ヨコ19】 空気が乾燥すると、ここが痛くなったりします。ここを自慢する名前の歌の大会があります。
- 【ヨコ21】 おでんには、これをつけて食べたい。
- 【ヨコ22】 滋賀県にも1号や8号などがあります。国が管理しています。

## ★抽選で図書カードが当たる！★

### ◇応募方法

郵便はがきに、「答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、本誌の入手場所、本誌に対する評価点(100点満点中)、ご意見・ご感想」を記入し、

〒525-0066 草津市矢橋町字帰帆2108番地  
公益財団法人 淡海環境保全財団  
淡海環境プラザ担当

までお送りください。正解者の中から抽選で10名様に図書カード(500円分)を差し上げます。

締め切りは2026年1月5日(消印有効)です。

正解は次号(No.68)にて発表します。

当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

なお、前号(No.66)の正解は「ナガハマシ」でした。

また前号の評価点は、平均点93点でした。

### 読者の声(第66号)

新しい水処理施設に導入するMBRについて、知ることができました。水処理方法について、改めて知る機会がないので写真を見ながらよく分かりました。大切な水について、これからもよろしくお願いします。

(大津市 58歳)

→これからも水処理の情報をお知らせして、地域の方が水との関わりを考えていただければと考えております。

施設というよりは、管路の老朽化が心配です。予算もありませんが、計画的な更新を進めていただきたい。

(長浜市 56歳)

→管路の老朽化について、本号の「げすいとぴくく」で滋賀県の出組を紹介していますのでご参考にしていただければと思います。

小学生・中学生のポスター、どれも素晴らしい作品でした。何度も何度も見えています。

(米原市 76歳)

→改めてポスター掲載ページを見ました。いろいろなポスターを一覧で見ることができて楽しかったです。作者の皆さんのこれからの歩みも楽しみです。

### ■ 編集後記 ■

今回、「おうみっ肥」の特集で肥料を利用された方を取材しました。取材を通して肥料という形で下水に含まれていた栄養分が栽培植物に提供される循環の一部を確認していくことができました。そして、循環が成立するには肥料を利用する担い手が必要であることも改めて気づかされました。多くの方が「おうみっ肥」を利用することで、循環の担い手に加わっていただければと思います。

「碧い湖」は下水道について県民のみなさんに知っていただくため、年2回発行しています。

県内の各機関、市町役場、図書館、金融機関、病院等に置いています。

次号(2026年3月発行予定)もぜひ御覧下さい。

発行所 滋賀県琵琶湖環境部下水道課  
〒520-8577  
大津市京町四丁目1番1号



抽選の応募、記事についてのお問い合わせ

〒525-0066 草津市矢橋町字帰帆2108番地  
公益財団法人 淡海環境保全財団  
淡海環境プラザ担当  
TEL : 077-569-5306  
FAX : 077-569-5334



この印刷物は古紙パルプを配合しています。針がねを使わない環境にやさしい印刷物です。